

平成 29 年 6 月 6 日
文 化 庁平成 28 年度 民間競争入札実施事業
劇場・音楽堂等基盤整備事業の実施状況について

1. 事業概要

事 項	内 容
業務内容	(ア)芸術文化情報の提供に関する業務 (イ)研修教材の製作企画・編集・発行に関する業務 (ウ)アートマネジメント研修会の開催に関する業務 (エ)技術職員研修会の開催に関する業務 (オ)劇場、音楽堂等スタッフ交流研修会の開催に関する業務
契約期間	平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
受託事業者	株式会社文化科学研究所
入札経緯等	「劇場・音楽堂等基盤整備事業民間競争入札実施要項」（以下「実施要項」という。）に基づき、入札参加者（1 者）から提出された提案書について、「平成 28 年度『劇場・音楽堂等基盤整備事業』委託業務総合評価審査委員会」において評価した結果、必須項目を全て満たし、加点項目について得点が付与された。続いて、平成 28 年 3 月 2 日に開札したところ、当該 1 者から入札があり、予定価格の範囲内の入札価格が提示され、技術評価点に入札価格点も含めて総合評価を行った結果、上記の者を落札者とした。
契約金額	108,928,110円(税抜)
特記事項	受託事業者に対する改善指示・法令違反行為等は特になし。

2. 確保すべき質の達成状況及び評価

①. 確保されるべきサービスの質の達成状況

測 定 指 標	評 価
(ア) 人員体制を整え、業務毎の実施計画、作業方針、スケジュールに沿って業務を確実に行うこと。	要件のとおり達成した。
(イ) 芸術文化情報提供に関し、ウェブサイトの年間アクセス数が 220,000 件以上になること。	384,498 件のアクセスがあった。

(ウ) 芸術文化情報提供に関し、メールマガジンによる情報発信回数が年間 10 回以上になること。	年間 17 回発信した。
(エ) 研修教材の製作企画・編集・発行に関し、冊子の内容に誤字・脱字及び事実の誤認がないこと。	要件のとおり達成した。
(オ) 研修教材の製作企画・編集・発行に関し、冊子は年度内に作成し、納入すること。	要件のとおり達成した。
(カ) アートマネジメント研修会に関し、全国研修後の参加者アンケートの満足度が 80%以上であること。	91%であった。
(キ) アートマネジメント研修会に関し、地域別研修後の参加者アンケートの満足度がそれぞれ 80%以上であること。	98%であった。
(ク) 劇場、音楽堂等スタッフ交流研修に関し、国内交流研修の参加者は、職員及び学生がそれぞれ 1 名以上研修を行うこと。	職員が 3 名、学生が 11 名であった。
(ケ) 劇場、音楽堂等スタッフ交流研修に関し、海外交流研修の参加者は、地域の劇場、音楽堂等において、企画、管理、運営、舞台芸術を概ね 10 年以上経験した者 4 名以上研修を行うこと。	7 名であった。

②. 評価

各業務とも実施要項で定めた確保されるべきサービスの質について、要求水準を満たしていた。

3. 民間業者からの改善提案による実施状況

芸術文化情報の提供に関して、劇場・音楽堂等の施設関係者や地域の組織団体から寄せられる自主研修会等における講師紹介依頼に対応するため、劇場・音楽堂活性化コーディネーター人材バンクを構築し、ホームページで公表する提案がなされた。ホームページでは、協力可能なコーディネーターの氏名、経歴、専門分野、実績等を簡潔に記載することにより、施設関係者等が望む適切な人材の招へいに繋がった。

さらに、東京オリンピック・パラリンピック「劇場・音楽堂等文化プログラム情報フォーラム」開催の提案がなされた。オリンピック文化プログラムの担い手として、全国の劇場・音楽堂等が果たす役割や実施プロセスなどについて、187 名が参加して講演・意見交換が行われ、文化プログラムの意義や考え方への貴重な情報提供の場となった。

4. 実施経費の状況及び評価

①. 従来経費（平成 27 年度）と実施経費（平成 28 年度）との比較

項 目	金 額（税 抜）
従来経費(平成 27 年度)	1 0 1, 8 5 1, 8 5 2円
実施経費(平成 28 年度)	1 0 8, 9 2 8, 1 1 0円
削減額	▲ 7, 0 7 6, 2 5 8円（増額）
削減率	▲ 6. 9%（増加）

※平成 28 年度に限り、「文化芸術による復興推進に向けた劇場、音楽堂等における連携協力体制の構築支援」（以下「構築支援」という。）に関する業務が加わったため、平成 27 年度に比べて増額となった。

①ー 2. 従来経費（平成 27 年度）と構築支援に関する経費を除いた実施経費（平成 28 年度）との比較

項 目	金 額（税 抜）
従来経費(平成 27 年度)	1 0 1, 8 5 1, 8 5 2円
実施経費(平成 28 年度)	1 0 2, 8 5 5, 4 0 4円（推計）
削減額	▲ 1, 0 0 3, 5 5 2円（増額）
削減率	▲ 1. 0%（増加）

※構築支援に関する経費を除いた。人件費は、按分（人件費 29, 448, 281 円×構築支援費／人件費を除いた経費総額）した。

②. 評価

平成 28 年度は、構築支援に関する業務が加わったため、平成 27 年度に比べて増額となった。しかし、構築支援に関する経費を除くと、増額分は 1, 003, 552 円（1%）（推計）に収まっている。

5. 評価のまとめ

上記のとおり、受託事業者が実施した本事業のサービスの質は全て確保されるとともに、数値を設定した項目についてはいずれも大幅に上回っている。また、民間事業者の創意工夫が発揮され、効果的に事業が実施されたところである。

なお、経費に関しては、平成 28 年度と平成 27 年度（市場化テスト前）を比較すると約 100 万円（1%）（推計）の増額であり、今後は民間競争入札による経費削減効果が認められるよう努力していきたい。

6. 今後の事業について

今回、初めて民間競争入札を実施したが、事業のサービスの質については高い水準が保たれた。しかし、1 者応札は続いており、本業務における、公共サービスの質、公告期間、入札参加資格、入札手続、情報開示に関する事項等を踏まえた上で、これまでの入札説明会の参加者などからも継続的にヒアリングを行い、実施要項の改善を図っていくこととしたい。